

事業実施計画書（記入例）

1. 補助事業の名称

鹿角市の中心市街地活性化調査・研究活動

2. 連携する地域及び地域団体

鹿角市中心市街地、〇〇〇〇〇〇協議会

3. 補助事業の目的

鹿角市の人々の暮らしと商業の未来について考えるためのインタビュー、セッションを実施し、得られた気づきを今後の政策形成の参考として鹿角市にフィードバックすることを目的とする。

4. 補助事業の実施期間

令和3年7月〇〇日（〇）～令和3年8月〇〇日（〇）

5. 補助事業の概要（計画概要、スケジュール等）

（1）プログラム概要

鹿角市に住み、働いている方々（商業・農業・林業・製造業等の事業者、団体、市民）に対して未来への思いをインタビューし、その結果をもとに中高生、大学生及び様々な立場の人が鹿角市の商業の未来についてワークショップを通じて様々な考え方に触れ、新たな気づきと異なる価値の相互理解を深めていくプログラムである。

（2）スケジュール

日程	時間	場所	活動内容
7月〇日（〇）	13時～16時	市役所	市役所訪問、鹿角市の概要講義
7月〇日（〇）	—	—	休日
7月〇日（〇）	—	—	休日
7月〇日（〇）	9時～16時	市内視察	鹿角市街地、産業団地の調査及び見学
7月〇日（〇）	9時～16時	市内視察	鹿角市の農林業、観光の調査見学
7月〇日（〇）	9時～16時	コモッセ	インタビューづくり
7月〇日（〇）	9時～16時	コモッセ	インタビューづくり、練習
7月〇日（〇）	9時～16時	中心市街地	インタビュー調査
7月〇日（〇）	—	—	休日
8月〇日（〇）	—	—	休日
8月〇日（〇）	9時～16時	中心市街地	インタビュー調査

8月〇日(〇)	9時～16時	コモッセ	インタビュー調査のまとめ、問づくり
8月〇日(〇)	9時～16時	コモッセ	問づくり、ワークショップの準備
8月〇日(〇)	9時～20時	コモッセ	ワークショップの開催
8月〇日(〇)	9時～12時	市役所	鹿角市役所訪問、帰路

6. 補助事業の実施により期待される効果

鹿角市の商業の未来について、本学の学生による外部の視点と地元市民及び中高生による内部の視点から、調査やディスカッションを重ねていくことで、お互いに新たな気づきを得ることができ、中心市街地活性化の意識醸成が期待できる。

備考 事業実施計画書について、適宜参考資料を添付してください。